

腹腔鏡下腎尿管全摘除術を受けられる患者様へ -入院診療計画書-

泌-19.12-1

	氏名 様 病名: 症状:						年 月 日
経過	 入院・手術前日	 術前	術後	術後1日目	術後2日目	術後3～4日目	術後5～8日目
月 日	手術には 時 に行きます						
目標	手術について理解しましょう 不安なく手術が受けられるように休みましょう 心配事や眠れない時は看護師に知らせましょう			《退院基準》 ・創部の異常がない ・発熱がない ・栄養指導について理解できる。 痛みや尿の管の違和感、吐き気など我慢せずに看護師知らせましょう 歩行許可が出たら、頑張って動きましょう			
食事	食事は食べられます 	21時より禁食	 時以降飲水禁止	飲食禁止	許可がでたら飲水出来ます。 昼食から食事が開始します 手術後は蛋白制限食です  栄養指導を行います (家族の方は同席して下さい)		
安静度	 安静度は自由です	手術室には歩いて行きます。□ 歩けない方はストレッチャーで行きます。		帰室後ベッド上安静	回診後より歩行開始します。 状況に応じて病室内の歩行から始めます 初回は看護師が付き添い歩行します。 		
排泄			手術前に座薬をします	手術後は尿の管が入ります	許可が出たら尿の管を抜きます 膀胱造影することもあります		
清潔	シャワー浴可 			身体を拭き着替えます 	背中痛み止めの管が抜けるとシャワー浴ができます。 		
薬	内服中の薬を確認します。 	7時に麻酔科医の指示の 持参薬を内服します		★持参された内服薬は 医師の指示で再開します			
点滴	薬剤師より薬の説明があります。 	午後の手術の場合、 手術前に点滴をします。 	手術後点滴をします 手術後、背中に痛み止めの 細い管が入ります	★痛い時は注射や座薬を使います	★背中の痛み止めの細い管を抜きます 服薬指導 		
検査 処置			手術後、採血があります。 手術後酸素吸入を行います 心電図モニター装着します 血栓予防のための器械が足についてきます (歩行できるようになったら除去します)	採血があります 	回診後、退院です		
説明	看護師より入院・手術について 説明があります 	《手術に行く前に》 ご家族は手術後に医師から説明があります ・貴重品は金庫またはご家族で保管してください ・メガネ、入れ歯、指輪、カツラ等は必ず外します(補聴器はつけたままで構いません) ・手術当日はひげを剃って下さい。お化粧品はできません。 ・マニキュア・ペディキュアは除去して下さい。				※次回の外来受診時に病理組織の説明があります。 今後の治療の説明をします。 	
指導	麻酔医による説明があります (家族の方は同席して下さい) 					退院後の生活について看護師より説明があります。	
備考	特別な栄養管理の必要性 (有)・無		《手術に必要なもの》 平オムツ2枚 カバー式オムツ1枚				
			※40歳以上の方は、別紙《総合機能評価表》を用いて総合的な機能評価を行う場合があります。 ★わからないこと、心配なことは遠慮なく医師・看護師にご相談ください				

★状態に応じて、予定が変更になることがあります

主治医 印
※主治医の押印がある場合は不要

看護師: _____
薬剤師: _____
栄養士: _____ 旭川赤十字病院 泌尿器科 3階みなみ病棟